

社会福祉協議会だより

発行／天童北部地域社会福祉協議会



コロナに負けるな

公民館等に「のぼり旗」

コロナウイルスの拡大防止のため、様々な会合やイベントが中止を余儀なくされています。

天童市では、新しい生活様式の実践を呼び掛けて「のぼり旗」作戦を行っています。

先の見えない戦いですが、3密や手洗い、効果的なマスク着用などを励行しましょう。

安心して暮らせる地域 共に支え合う地域

会長 佐藤茂男

新型コロナウイルスの渦中、集中豪雨による水害の発生もありました。私たちは、かつて予測できない自然のもとでの生活を強いられています。

「いきいきサロン」「高齢者大学」「敬老会」「体育・文化」の祭典など公民館事業も中止を余儀なくされています。

一刻も早く乗り越えられることを信じ、「新しい生活様式」も柔軟に取り入れながら、お互いを大切にする住みよい地域をつかっていきたいものです。

町内会、自治会、民生児童委員、福祉推進員ほか福祉に携わる地域の皆さんで一層の改善・充実を図ってまいりますので、より一層のご支援をお願いいたします。

♡♡♡お気軽に、声をかけてください♡♡♡

お年寄りだけの世帯や、体の不自由な方の世帯、自宅で介護されている世帯など、日頃の暮らしなどについて一人で悩むことなく、地区社協にご相談ください。解決方法などについて、いっしょに考えましょう。

北部地域社会福祉協議会は、8つの町内会・自治会の役員、民生児童委員、福祉推進員、各種団体等で構成され、現在の理事等と事務局の体制は次のようになりました。

理事等の体制

会長	佐藤 茂男	有識者	理事	出口 孝一	桜会会長
副会長	小座間久一	民生児童委員代表	〃	櫻井 誠	せせらぎの杜自治会長
〃	高橋 清	町内会連絡協議会会長 北久野本町内会会長	〃	渡邊 澄夫	福祉推進員代表者
〃	〃	〃	〃	鈴木 義美	公民館分館代表者
理事	菊地 孝典	天童原町内会会長	〃	粕谷 英明	青壮年会代表者
〃	阿部秀祐喜	乱川町内会会長	〃	高橋 鉄雄	子ども会育成会代表者
〃	矢口 仁	春日会会長	監事	小浦 雄二	有識者
〃	田中 孝三	西原ニュータウン会長	〃	阿部 孝志	有識者
〃	石子 長雄	もみじ団地自治会会長	顧問	後藤 光義	天童北部公民館館長

(会長・副会長は理事を兼ねる)

事務局の体制

事務局長	小座間則子	民生児童委員	事務局員	三浦 淳子	福祉推進員
事務局次長	伊藤 孝子	福祉推進員	〃	北條 律子	元民生児童委員

こんな事業に取り組んでいます

◎福祉についての研修と活動の周知

「地域社会福祉協議会だより」を発行、回覧板や公民館だより等に情報提供します。

また、先進地を視察し学習します。

◎福祉活動への参加呼びかけ

敬老会の開催などを通して、ボランティア活動を進めます。

◎公民館、関係団体との連携を深めます。

◎「いきいきサロン」活動の充実を図ります。

◎日赤・市社協会費、共同募金・歳末たすけあい募金等への協力を呼びかけます。

◎一人暮らし高齢者の屋根補修、在宅介護者の慰問、子育て支援、高齢者教室の共同開催など、各種の地域事業・活動等に積極的に取り組みます。

令和2年度予算は1,001,000円で

収入の内訳

科目	予算額	摘要
1. 助成金	436,000	地域社協活動 150,000 福祉推進員活動 166,000 地域カフェ推進 120,000
2. 配分金	300,000	共同募金配分金
3. 手数料	139,000	日赤社費手数料
4. 寄付金	20,000	
5. 雑収入	683	
6. 繰越金	105,317	
収入合計	1,001,000	

支出の内訳

科目	予算額	摘要
1. 事務費	338,000	役員、事務局報酬 70,000 消耗品費 80,000 印刷製本費 100,000 その他
2. 事業費	626,000	
福祉推進員活動	166,000	
いきいきサロン	105,000	15,000×7ヶ所
子育て支援	20,000	子ども料理講習会
家屋補修	30,000	
在宅介護者支援	70,000	家庭訪問時の土産
共催関係	100,000	北斗大学、いるばある、ほか
研修会	80,000	
その他	55,000	歳末たすけあい配分金補助
3. 予備費	37,000	
支出合計	1,001,000	

予算規模としては、繰越金を除けば、ほぼ前年度並みになっています。

収入については、市社会福祉協議会からの助成金が大部分を占めています。また、支出については、事務費で消耗品を節約しています。事業費では、「いるばある活動」や「歳末たすけあい」配分補助の充実を図りました。

今年度の「敬老会」 中止に決定



(昨年の敬老会の状況)

新型コロナウイルスのため、何よりも皆さんの健康と安全を最優先に考え、今年度の天童市が主催する敬老会は、中止することに決定しました。

市や地域の発展に寄与されたご高齢の皆さんには、感謝を込めて祝品等をお届けすることになりました。

次のように、祝品などお届けします

今年の北部地域で該当する方は、7月末日現在794人になります。敬老会実行委員会では、町内会ごとに祝品や賀詞等を対象の皆さんにお届けいたします。

区長、民生児童委員、福祉推進員等が手分けしてお伺いしますので、よろしくお願いいたします。内容は次の通りです。

*** お届け日** 9月20日(日)～22日(火)

*** 対象の方** 77歳以上全員・・・祝品・メッセージ

満80歳・・・祝品・メッセージ・祝金5000円

数え年88歳・・・祝品・メッセージ・米寿賀詞



後 記

コロナウイルスによって、事業の実施が全くできない状況になっています。先が見えない状況で、特效薬の発見が待たれます。地域福祉の在り方も変わってくるのでしょうか。

この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。